

2019 年度実施概要

教育委員会名

阪南市教育委員会

採択活動名

地域に根ざした海洋教育

取り組みの概要

海洋教育パイオニアスクールプログラム地域展開部門での活動 1 年目となる本市では、以下の取り組みを実施した。

○海洋教育推進協議会の運営

平成 31 年 4 月 17 日に阪南市海洋教育推進協議会設置要綱を制定し、協議会の設置を行った。

第 1 回の協議会を令和元年 7 月 5 日（金）に開催し、委員の委嘱、会長・副会長等の選出を行うとともに、本年度の事業計画についての協議を行った。

第 2 回の協議会は、令和 2 年 2 月 7 日（金）に開催し、同日に実施した海洋教育実践報告会や今年度の活動及び次年度の計画についての助言をいただいた。

また、各校の担当者等との企画運営部会を 4 回開催し、各校の取り組み状況の共有及び研修会や実践報告会に向けての協議を行った。

○教育課程特例校の申請

長年、海をテーマとした学習に取り組んできた西鳥取小学校を次年度より教育課程特例校とするための申請を行った。これまで学年単位で行っていた海に関わる活動を、全学年を通じて系統だてた取り組みとするため「海洋教育科」を新設する。「海洋教育科」では、海とふれあい、海を学ぶことで地域の環境に関心を持つとともに、地域の人と共に地域で活動を行い、地域の一員としての自覚を育むことを目的としている。令和 2 年 1 月に文部科学省より教育課程特例校に指定を受けることができた。

○外部機関との連携

海洋教育を実施する各校において、NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センターや市内の漁港、近隣の水産試験場と連携を図り、活動を行っている。

○海洋教育研修会の開催

令和元年 11 月 26 日（火）に、各校の海洋教育の活動に関わっていただいている NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター専務理事である岩井克巳氏を講師とし、「豊かな大阪湾の海に向けて ～今、私たちができること～」と題して、海洋教育研修会を開催した。研修会には海洋教育実施校の教員だけでなく、他の学校の教員も参加し、計 52 名の参加者で開催した。

○海洋教育実践報告会の開催

令和 2 年 2 月 7 日（金）に、海洋教育実施校 3 校の 5、6 年生児童がポスターセッション形式で各校の実践を他校の児童及び保護者、地域の方に発信する海洋教育実践報告会を開催した。報告会では、東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センター特任教授である日置光久氏に講評をいただくとともに、NPO 海辺つくり研究会理事である木村尚氏に記念講演をしていただいた。

○その他の取り組み

・令和元年 6 月に開催された G20 大阪サミット配偶者プログラムの中の海洋教育に関するシンポジウムでは、各国の配偶者の方々に対して、実施校の代表児童が各校の海洋教育の取り組みについて発表した。

・令和元年9月には、インターネットテレビの「阪南TV」に海洋教育担当指導主事が出演し、本市の海洋教育の取組について情報発信を行った。また、海洋教育実践報告会では、ケーブルテレビの取材を受け、子どもたちがポスターセッションをしている様子などを近隣地域へと発信することができた。

活動参加校名 ※参加した学校の数に応じて記載してください

1. 阪南市立西鳥取小学校

2. 阪南市立下荘小学校

3. 阪南市立舞小学校